

「防災・減災、国土強靱化」事業により土砂災害を未然に防止し、交通機能を確保(鹿児島県指宿市)

効果概要: 3か年緊急対策に基づき、平成26年6月豪雨による被災箇所周辺の斜面について、法面对策を実施。令和4年9月の台風14号では、当時の大雨を上回る総降水量210mmを観測したが、法面崩落による鉄道施設の被害を未然に防止し、早期の運転再開を実現。

府省庁名: 国土交通省

■ 実施主体: 九州旅客鉄道株式会社

■ 対策の概要: 法面工

事業費: 事業費約900万円

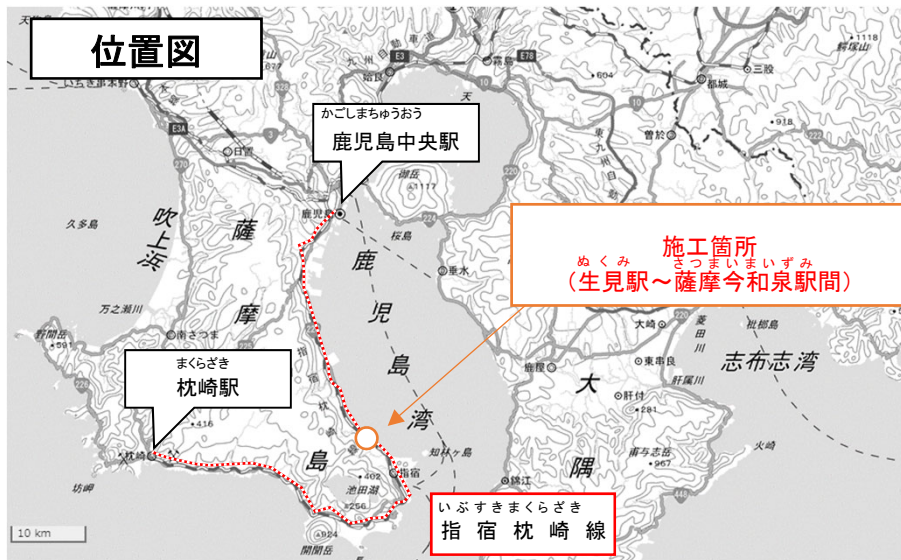
(うち3か年緊急対策による事業費約900万円)



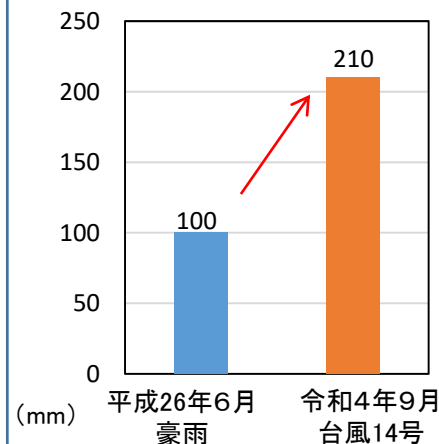
線路脇の斜面が崩壊し、列車が脱線
(平成26年6月豪雨)



法面对策を実施した結果、被害なし
(令和4年9月台風)



【連続降水量の比較】



【運転休止期間の比較】

